

1 安心して健やかな暮らしづくり

まちづくりの目標

行政と地域が一体となり、本市で活動するすべての人が自分らしくいきいきと輝くことができるよう、『安心して健やかな暮らしづくり』を進めます。

▼ 市民一人一人が心身ともに健康的な生活を送ることができるよう、各種保健事業の充実を図るとともに、地域や医療機関と一体となった健康づくり活動や介護予防サービスの提供を推進します。

▼ 高齢者や障がいのある人など支援が必要な人が自分らしく生活できるような相談・支援体制の構築を進め、適切な介護サービスや障がい福祉サービスを提供するとともに、施設の整備やサービスの提供により、子どもを健やかに育てる体制を整えます。さまざまな福祉活動については、地域や関係機関との連携により社会全体で取り組むとともに、担い手の育成に努めます。



● 障がい者（児）介護・訓練等給付事業
14億9828万円

障がいのある人・児童の自立や社会参加を促進するため、障がいのある人やその保護者に対して、障がい福祉サービスの費用の一部を給付します。
財源 国7億4823万円 県3億7412万円 市3億7593万円



▼福祉課

● 障がい児通所給付事業

2億7967万円
障がいのある児童の療育を支援するため、障がいのある児童の保護者に対して、障がい児通所給付費などを給付します。

財源 国1億3952万円 県6976万円 市7039万円



▼福祉課

● 家庭児童相談事業（支援対象児童等見守り強化事業費補助金）
222万円

子どもに対する宅食などの支援を行う民間団体に対して、市が指定する要支援児童への支援を行う際に要する人件費や食材費などの経費を補助します。
財源 国148万円 市74万円



▼子育て支援課

● 子どもの医療費助成事業

1億6611万円
子育て世帯の負担を軽減するため、0歳から中学生までの子どもが通院・入院したときに必要な費用の一部を助成します。

財源 県4145万円 繰入金8020万円 諸収入31万円 市4415万円

▼子育て支援課



● 特別保育促進事業（医療的ケア児保育支援体制の整備【新】）
515万円

医療的ケア児の地域生活を支援するため、保育施設において、医療的ケア児を受け入れる体制を整備します。
財源 県428万円 市87万円

▼子育て支援課



● 保育対策総合支援事業（新型コロナウイルスウィルス感染症対策）

▽ 公立保育園・児童センター・子育て支援センター・病後児保育室
240万円

▽ 私立保育園など
1420万円

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、公立保育園や子育て支援センターなどで使用する消毒液などを購入します。また、私立保育園や認可外保育所などに対し、感染症対策に関する業務の労務費や消毒液などの購入に必要な費用を補助します。

財源 国820万円 県140万円 市700万円

▼子育て支援課



●留守家庭児童クラブ管理運営事業

1億8393万円

就労などにより、昼間保護者がいない家庭の小学生の健全な育成と、保護者の仕事と子育ての両立を支援するため、安全な生活の場や遊びの場を提供する25の留守家庭児童クラブを運営します。

財源 使用料3990万円 国
4202万円 県4202万円
諸収入1808万円 市4191万円



▼教育総務課

●東山代小学校・コミュニティセンター等複合施設整備事業（複合施設基本・実施設計業務委託料）

3114万円

東山代小学校の建て替えにあわせ、併設する東山代児童クラブと老朽化が著しい東山代コミュニティセンターの3施設を複合施設として整備します。令和3年度の基本設計に引き続き、令和4年度は実施設計を行います。

財源 繰入金414万円 市債2700万円

▼まちづくり課・教育総務課



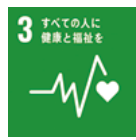
●いまりの赤ちゃん応援特別給付金給付事業

1202万円

子育てに不安を抱える子育て世帯を支援するため、4月1日から令和5年3月31日までに生まれた子どもの世帯に対し、子ども1人当たり3万円の給付金を支給します。

財源 繰入金1200万円 市2万円

▼子育て支援課



●私立保育園整備促進事業

9062万円

鳴石保育園の園舎改修などに要する経費を補助します。

財源 国6041万円 市3021万円

▼子育て支援課



●児童手当支給事業

9億2955万円

次代を担う児童一人一人の育ちを社

会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に、児童手当を支給します。

財源 国6億4467万円 県1億4172万円 市1億4316万円

▼子育て支援課



●私立保育園等支援事業

23億4874万円

子ども・子育て支援法に基づき、市内の児童が私立保育所などに入所する場合、その児童の保育に要する経費などの一部を負担するとともに、保育士などの処遇改善を行う保育所などに対し、賃金改善に要する経費を補助します。また、高騰する給食材料費の増額分を補助します。

財源 負担金1億1387万円 国11億9050万円 県5億999万円 市5億3438万円

▼子育て支援課



●不妊治療エンゼルサポート事業

340万円

不妊治療の保険適用後も引き続き、出産を希望する世帯を幅広く支援する

ため、子育て支援の一環として、治療に要する経費の一部を補助します。

財源 市340万円

▼健康づくり課



●がん患者ウィッグ・胸部補正具購入支援事業

52万円

療養生活の質の維持向上を図るため、がん患者に対し、ウィッグや胸部補正具の購入に要する経費の一部を補助します。

財源 県26万円 市26万円

▼健康づくり課



●新型コロナウイルスワクチン接種事業

2億4003万円

新型コロナウイルス感染症のまん延防止や重症化予防を目的として、ワクチン接種を行います。

財源 国2億3964万円 市39万円

▼新型コロナウイルスワクチン接種対策室

